



No. **44**

発行者 沼津市商工会  
 会長 松永公良  
 〈本所・原支所〉沼津市原1200番地の1  
 TEL (055) 966-1331 FAX (055) 967-4925  
 〈戸田支所〉沼津市戸田1028番地の5  
 TEL (0558) 94-2224 FAX (0558) 94-4029  
 編集 沼津市商工会広報委員会



戸田のサンセットクルージング (2面に詳細)

# 「高齢者を支える地域づくり」



沼津市民福祉部  
部長 大竹 薫

現在、沼津市の高齢者人口は約五万人で、年々増加の傾向にあります。その中、すべての高齢者が住み慣れた地域でいきいきと暮らしているよう、市では様々な取り組みを進めてきました。

しかし、公的サービスだけではすべてを支えるのには限界があります。福祉、医療、介護などの専門性に特化した既存のシステムやネットワークによる支援だけでなく、日常生活に密接にかかわるところでの支援が大変重要と考えます。

市では、日常生活に密接な「お店」や「店舗」という地域資源に着目して、身近な理

解ある人たちの「やさしい気持ち」を少しいたいて、高齢者を支援する仕組みを整えていきたいと考えています。その一つとして、十月から「高齢者あんしんサポート店」の申請及び登録を進めています。

「高齢者あんしんサポート店」制度は、地域で高齢者や認知症の人を支えていただくため、やさしい対応、店づくり等に積極的な取り組みを実施している商店、飲食店、事業所等に申請登録をお願いし、市が紹介していくものです。

また、原地区及び戸田地区では、地域包括支援センターが中心となって、認知症高齢者支援のモデル事業も併せて実施していきます。「高齢者あんしんサポート店」に1店でも多く申請していただくとともにモデル事業にもご協力いただき、地域で暮らす高齢者支援へのご協力をお願いいたします。

第三回理事会報告

本年度第三回理事会が、一月六日、ニューウエルサンピア沼津(愛鷹の元厚生年金会館)で開催されました。

始めに、前回の理事会以降に加入申込みのあった四事業所の審議が行われ、加入が承認されました。最近、原・戸田地区以外の加入が増加しており、今回も二事業所が地区外からの加入申込みでした。

次に十月から来年一月までの四ヶ月間実施する「組織財政基盤強化推進月間」が審議されました。この運動は、本商工会組織の維持・運営の強化を目的に、平成二〇年度から実施しています。大震災や



理事会の様子

原発事故、さらに円高の影響など地元経済は大変厳しい状況にあります。本年度も、役員員一体となって、会員・非会員問わず訪問・巡回し、新規加入促進や経営支援の強化、共済制度の普及等を項目ごとに数値目標を立てその達成を目指すこととなりました。

次に、秋のイベント「ふるさと産業祭(原支所)」と「戸田さんさんまつり(戸田支所)」がB級グルメフェア等楽しみ満載の企画で開催する内容が了承されました。

続いて、昨年度から取り組んでいる地元資源活用の審議が行われ、原支所のお茶資源活用では、生茶葉の利用開拓、茶の実油の製品化、海外展開の三本に絞って取り組むこと、戸田支所の「へだトロはんべん」は普及拡大、そして民宿・旅館の活性化では資源活用型の観光振興を推進することが了承されました。

この他、各部会・委員会の上半期の取組み状況や今後の計画について、また、次回第四回理事会(十二月十六日開催)や来年度の総代会日程(来年五月二十二日)について

サンセットクルージング 戸田の海へ大好評出航中!

今回のサンセットクルージングに参加して、戸田にはこんなに美しい景色があるんだとびっくりしました。(オーライ)

船から夕日を見て、夕日が海に映っていたり、富士山が見えてきれいでした。(花奈) 沈みゆく夕陽に照らされた雲が美しく、自然の雄大さに感動!そして海上の潮風に秋を感じ、季節の移り変わりを体感しました。(久美子)

十二月二十五日までの土日祝祭日は、船上で戸田の海に沈む夕日を眺めてみませんか?

【乗船料金】

大人一〇〇〇円 子供五〇〇円 ※観光協会加盟宿泊者・飲食店ご利用の方は半額です!

【お問い合わせ】

戸田観光協会 0558-943115 の審議も行われました。最後に、来年の役員改選について審議が行われ、他の組織・団体の役員選が実施される前に、本会の候補者選出を急ぎ行うこととなりました。

「ウインドウズ7」講習会を受講して

望月宏充

Windows XPのサポート終了とWindows 7への移行を踏まえての講習会「ここが変わった!早わかりWindows 7」が十月五日に行なわれ、十六人の受講者と共に私も受講した。私は現在、「XP」と「7」を併用しているが、使い慣れている「XP」をついつい使ってしまう。「7」に中々慣れずにいた折の講習会だったので、この機に「7」をもう少し勉強したいとの思いから参加した。用意されたノートパソコンを使い、短い時間だったが、「7」の紹介・「XP」との違い・新機能やサービスの説明・今使っているパソコンからの移行に関する問題点や注意事項・「7」で出来なくなる事・使えなくなるソフト等の概略説明を聞いた。これを機に、「7」をもっと使い慣れたいとの思いに駆られ帰路に着いた。

ローンの御相談はさんしんへ 三島信用金庫 原町支店 〒410-0312 沼津市原195番地の6 TEL(055)966-1511

静岡銀行 原町支店 〒410-0312 沼津市原195番地の8 TEL(055)966-1010 FAX(055)966-8309

安・信・豊・澁 JAなんすん 原支店 〒410-0312 沼津市原349-3 TEL(055)966-0600 FAX(055)966-0722

沼津信用金庫 原支店 沼津市原町中3-13-23 TEL(055)967-6567 ホームページ・アドレス http://www.numashin.co.jp/

戸田支所だより

県連の指導員研修会

戸田地区で開催

十月三日、四日、県内経営指導員十六名が戸田地区の民宿の活性化について研修会を開催しました。講師に伊豆グリーン・ツーリズム協会の鈴木達志氏。戸田の民宿を活性化させるため、新しい体験プログラムを考え、教育旅行の受入先として民宿を位置づけることをテーマに検証、研修しました。

第一日目は「旧街道ウォークと駿河湾クルージング」と題し、戸田から井田へ行くルートを実際に山歩きしました。台風十五号の直後であり、倒壊した木々が散乱していましたが、昔の人の歩いた古道に



発言する監物会員

思いを馳せながら歩きました。

二日目も戸田のプチャーチンロード（歴史散策コース）を戸田どつとこむのボランティアガイドの案内で、地元資源の視察を行いました。最後に鈴木講師の講演とパネルディスカッションを行い、活発な議論が交わされました。いろいろな意見が出ましたが、教育旅行の受入は、体験を通じて地元の人々との交流、触れ合いが図られ、民宿もお客様だけでなく親戚の子供を預かる感覚が必要です。つまり、民宿は家族的なサービスを提供することが大切であり、これが本来民宿の原点であったわけです。もう一度原点に戻り民宿の良さを取り戻すことが活性化のカギであることを再確認しました。

部田神社祭典に  
青年部・女性部が出店

十月二日、五穀豊穣に感謝する戸田地区の秋まつり『部田（へだ）神社祭典』が行われ、商工会戸田支所からは青年部と女性部が出店しました。青年部は焼きそばを販売したほか、輪投げや金魚すくい等

へだトロはんぺんめぐり  
さかなや魚清

店の中央には高足ガニの生け簀、窓の外は戸田漁港。抜群の雰囲気の中、食事を楽しめる魚清さんのトロはんぺんには、メギス、トロボッチ、ゲホウに加えてトヨタコと本エビも入っています。すり身には野菜を入



自慢のトロはんぺん

れず、はんぺんにかけてたあんかけに玉葱、人参、ゴボウのアクセント。上品な仕上がりとなっています。魚清さんの売りは何と言っても赤エビの塩焼き。他にも高足ガニの足が丸々一本入ったカニ汁も迫力満点でオススメです。お店は二月に後継ぎの晃成さんが修行から戻り、四人で切り盛りしています。生け簀のカニは『あのカニ頂戴！』と『ご指名』で注文できますよとの事。ぜひ一度、自分で選んだ高足ガニを食べてみてはいかがでしょうか。

お店情報

営業時間：平日12時～十七時  
（土曜・祭日前日は20時まで）  
定休日：不定休（要問合せ）  
電話：〇五五八―九四―二二一四

の遊戯コーナーを、女性部は『へだトロはんぺん』やあんみつ、クレープの販売を行いました。天候にも恵まれ、へだトロはんぺんは用意した八〇〇食が僅か二時間で、焼きそばも十二時には五〇〇食が完売となりました。輪投げ、金魚すくいも大好評で、大勢の人がお店の前に集まり大変賑わいました。



大好評、青年部の輪投げ

創業明治参年 味わいの宿



高足ガニとエビカニづくしの磯料理

TEL 0558-94-3333  
フリーダイヤルTEL 0120-04-1260  
ホームページ <http://tokiwaya.info>

企業の繁栄と社会貢献

沼津法人会 戸田支部

支部長 中島寿之

事務局 沼津市商工会 戸田支所  
0558-94-2224

食中毒予防の決め手はあなたの手

沼津食品衛生協会 戸田支部

支部長 真野雄二



西伊豆へださん

海のはる いさば

■夕日海岸物語■

〒410-3402  
沼津市戸田美浜海岸3878-20  
TEL 0558-94-3048(代)  
URL <http://www.isaba.co.jp>

『貯蓄共済』『福祉共済』加入増強月間

11、12月は各種共済制度の加入増強月間です。各支部、部会で会員による加入推進組織を設け、事務局と連携して取り組みます。皆さまのご協力をお願いします。

商工貯蓄共済

「貯蓄」「保険」「融資」の3つの機能で国から認められた、商工会員のための共済制度です。

- 貯蓄:毎月の掛金の大部分が貯蓄になっています。知らず知らずのうちに自己資金が蓄積されます。毎月の掛金(1口2,000円)から年1回、生命保険料、手数料(事務 経費:年間1口当たり1,100円)、付加共済料(年間1口100円)が差し引かれた残りが貯蓄積立金となります。
- 保険:安い保険料で大きな補償が得られます。万一の場合、死亡共済金とそれまでに積み立てられた積立金も一緒にお支払い致します。
- 融資:一定の条件のもとに低利な融資が受けられます。
- 医療保障特約型も新しくできました。

全国商工会会員 福祉共済

- 「けがの補償」+「病気の補償」が月額2,000円から入れます。
- ・仕事以外でも24時間補償。
- ・けがも病気も日帰り入院から補償。
- ・スピーディな共済金のお支払い。
- 新しく「がん重点補償」型もできました。月額3,000円でがん・医療とも補償。がんと診断されたとき、一時金として100万円支給されます

会員が『貯蓄共済』『福祉共済』に加入されますとそれに応じた額が商工会に還元され、貴重な財源として運営に寄与しています。

11月は、労働保険適用促進強化月間です。

労働者を一人でも雇っていれば、事業主は「労働保険」に加入手続きを行い、労働保険料を納付しなければなりません。沼津市商工会は、労働保険を取り扱う事務組合となっています。お問合せは事務局まで

中小企業大学校とは商工会職員などの中小企業支援担当者等の養成や研修の他、中小企業者に対する経営及び技術の研修を行う施設で全国に九校設置されています。研修はまず、関東経済産業局及び日本政策金融公庫の基調講演から始まり、財務の基礎を経て税務研修に入りました。今年度はねじれ国会や震災の影響で法制改正案の採決が遅れている状況なので、今後の状況を注意深く見守つ

全国から経営指導員及びその候補生が集まるこの研修に、北は利尻町、南は鹿児島市から二十代前半〜五十代までの総勢七十二名(内女性が十六名)が集まり、そのうち八割が隣接する寮で生活を共にしました。中小企業大学校とは商工会職員などの中小企業支援担当者等の養成や研修の他、中小企業者に対する経営及び技術の研修を行う施設で全国に九校設置されています。研修はまず、関東経済産業局及び日本政策金融公庫の基調講演から始まり、財務の基礎を経て税務研修に入りました。今年度はねじれ国会や震災の影響で法制改正案の採決が遅れている状況なので、今後の状況を注意深く見守つ

八月十七日から九月十三日までの二十日間、東京・東大和市にある「中小企業大学校東京校」で開催された経営指導員の基礎研修を受講してきました。

中小機構研修を受講して

武蔵村山市の団地内にある、高齢者向け宅配センター



て欲しいとのことでした。後半の財務研修では財務分析の基礎を学びました。授業後の空き時間では、全国から集まった仲間とお互いの商工会議所・商工会の現状や特産品、イベントなどについて活発な情報交換を行い、また近隣の商工会が行う事業を見学に行きました。特に武蔵村山市商工会の高齢者向け宅配・送迎サービスは我が街の便利屋さん事業に何かしらのヒントを与える事例だと考えています。

なお、研修終了後も連絡を取り合うため、殆どの受講生がフェイスブックに登録して同窓会を結成しました。今回の研修で培われた繋がりを大切に、今後の業務に役立てていきたいと思えます。

**11月の行事予定**

**原支所**

11月 7日 会員向け健康診断  
13日 原コミュニティ文化祭商業部会出店  
20日・21日 観光サービス部会視察研修会  
26日・27日 青年部視察研修会

**戸田支所**

11月 6日 戸田さんさんまつり  
9日 共済制度説明会  
14日 戸田支所合同空缶拾い

**TOPIX 本商工会で商標登録取得**

〈へだトロはんぺんのロゴマーク〉

〈沼津(愛鷹)茶のロゴマーク〉

**沼津法人会 原支部**

めざします企業の繁栄  
と社会への貢献